

雛人形

特別展

— 目出度い愛でたいひなまつり —



Happy!

Lovely!

Hina

Matsuri!

2025.2.1(土)～3.16(日)

www.city.kamakura.kanagawa.jp/kokuhoukan/

鎌倉 国宝館

KAMAKURA KOKUHOUKAN MUSEUM

◎開館時間／9:00～16:30(入館は16:00まで) ◎休館日／2月24日を除く月曜日、25日(火) ◎観覧料／〔一般〕500〔400〕円〔小・中学生〕250〔150〕円
◎住所／〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1〔鶴岡八幡宮境内〕◎交通案内／JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。◎電話／0467-22-0753 ◎FAX／0467-23-5953 ◎E-mail／kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp
※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。※本料金で彫刻展示「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。※〔 〕内は20名以上団体料金。
※身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生～大学院生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

雛人形

特別展

― 目出度い愛でたいひなまつり ―

三月三日の桃の節句に行われる「雛祭り」は、平安時代以来で起源がさかのぼるといわれています。その後、江戸時代に入ってから年中行事として定着し、さまざまな人形や調度品が作られるようになりました。

鎌倉国宝館の雛人形コレクションは、その大部分が江戸時代の作品であることが特徴です。享保年間より大流行した能面のような顔立ちの享保雛や、箱書に年紀の入った資料的価値の高い古今雛、雛人形の古形とされる立雛など、多様な形式の雛人形を取りそろえています。ほかにも御殿飾りや雛段飾り、御所人形や毛植人形など、雛の宴を彩る人形たちが一堂に会します。また、種類豊富な雛道具も見どころのひとつ。とくに時絵やガラス、陶器などで精巧に細工されたミニチュアの調度品類は、当時の工芸技術の粋をこらした見事な出来映えです。

雛祭りは、子どもの成長が簡単ではなかった時代、健やかに成長した子の姿を祝い、そして愛でる機会でもありました。年に一度の本展で、可愛らしい雛人形の数々をご観覧いただくとともに、それらを大切にしてきた人々にも思いを馳せていただければ幸いです。



立雛(野村家蔵)



雛段飾り(田村家旧蔵)



享保雛(手塚家蔵)



古今雛(桑原家旧蔵)



古今雛(井垣家蔵)



古今雛(小西家旧蔵)



一刀彫内裏雛(岩田家蔵)



御所人形(岩田家蔵)



這子人形(岩田家蔵)



大宮(河内家旧蔵)

鎌倉国宝館 [鶴岡八幡宮境内]

開催期間 / 2025年2月1日(土)～3月16日(日)

開館時間 / 9:00～16:30 (入館は16:00まで)

休館日 / 2月24を除く月曜日、25日(火)

観覧料 / [一般] 500 [400] 円 [小・中学生] 250 [150] 円

住所 / 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1 [鶴岡八幡宮境内]

交通案内 / JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。

京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。

電話 / 0467-22-0753 FAX / 0467-23-5953

E-mail / kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。

※本料金で彫刻展示「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。※[]内は20名以上団体料金

※身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生～大学生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

学芸員による展示解説(参加無料(要観覧料)、申込不要、詳細は当館HPを参照)

